ECHO®

バッテリーブロワ

取 扱 説 明 書

型 式

BPB510

このたびは、当社製品をお買い上げ頂き、厚くお礼申し上げます。

⚠ 警告

ご使用前に、必ず取扱説明書をよく読んで正しく作業してください。
取扱説明書の指示内容を守ってください。
守らなかった場合は、死亡または重傷事故を起こす恐れがあります。

目　次

安全にご使用いただくために 3

1 付属品の確認 8

2 各部の名称と警告表示ラベル 9

3 作業の準備 10
3-1. バッテリの取り付け・取り外し 10
3-2. 組み立て 10

4 運転 12
4-1. 始動 12
4-2. 停止 12
4-3. エラー表示 13

5 作業 14
5-1. ブロワ作業 15

6 点検・整備 17
6-1. 点検・整備の目安 17
6-2. 作業前または作業後 17

7 保管 18

8 故障対策 19
8-1. 故障診断表 19
8-2. 製品の廃棄 19
8-3. バッテリ回収 20

9 仕様 21

10 その他 22
10-1. アクセサリ類（別売品） 22

安全にご使用いただくために

警告表示について

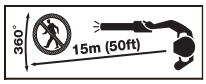
⚠ 危険	⚠ 警告	⚠ 注意
その警告に従わなかった場合、死亡または重傷を負うことになるものです。	**その警告に従わなかった場合、死亡または重傷を負う可能性があるものです。**	**その警告に従わなかった場合、ケガを負う恐れのあるものです。**

その他の表示について

	丸に左斜線の入ったこの記号は、表示されているものがすべて禁止されていることを表します。

重要
重要として囲まれた文章は、この取扱説明書で説明されている製品の使用、点検、保守、保管に関する重要な注意事項です。

シンボルマークについて

シンボルマーク	意味	シンボルマーク	意味
	ご使用前に取扱説明書をよく読み、正しく作業すること		作業中は保護具を必ず着用すること
	回転部の巻き込まれに注意すること		停止
	電気ショックに注意すること		低速
	火災に注意すること		高速
	飛翔物に注意すること		作業中は周囲の人から 15m 以上はなれること
	点検・整備の時はバッテリを取り外すこと		電気・電子機器の廃棄はリサイクル業者に依頼すること
	水の飛沫から保護します		

安全にご使用いただくために

重要なお知らせ

⚠ 警告

製品をご使用になる前に、取扱説明書を必ずお読みください

取扱説明書



- **この取扱説明書には、製品の組み立てや操作、点検・整備に必要な事項が書かれているので、よく読んで理解してください。**
- **この取扱説明書は、いつでも読めるように保管してください。**
- **バッテリ、充電器の取扱説明書を読んでください。**
- **製品の改良のため、予告なしに内容を変更することがあります。**
- **使用している図は説明をわかりやすくするため、現品と異なる場合があります。**
- **損傷により読めなくなったり、紛失した場合は、販売店から購入または株式会社やまびこホームページを参照してください。**

事故や重傷を負う原因となります。

製品の使用目的以外の使用禁止

- **この製品は、色々なゴミや落ち葉を吹き払うために作られたものです。記載されている用途以外に使用しないでください。**

事故や重傷を負う原因となります。

製品の改造禁止

- **製品を改造しないでください。**

事故や重傷を負う原因となります。

点検・整備をしていない製品の使用禁止

- **定期的に点検・整備をしてください。**
- **点検・整備をするときは、バッテリを取り外してください。**

事故や重傷を負う原因となります。

製品の貸与、譲渡

- **製品を貸すとき、譲るときは、この取扱説明書またはクイックスタートガイドと安全にご使用いただくためにを一緒に渡してください。**

事故や重傷を負う原因となります。

製品の使用者

- **体調不良、疲労している、酒類を飲んでいる、薬物を服用しているなど、体調が万全でないときは使用しないでください。**
- **次のような人は使用しないでください。**
  - **妊娠している人**
  - **16 歳未満の人**
  - **取扱説明書の内容を理解していない人**

事故や重傷を負う原因となります。

- **この製品から発生する電磁波が、ペースメーカーなどの植込み型医療機器に影響を及ぼす可能性があります。健康上のリスクを避けるため、植込み型医療機器を使用している人は、製品を使用する前にかかりつけの医師、または植込み型医療機器の製造元に相談してください。**

保証書

- **使用目的以外の作業による製品の故障、あるいは改造による故障の場合は、メーカー保証の対象外になりますのでご注意ください。詳しくは保証書をお読みください。**

安全にご使用いただくために

⚠ 警告

健康管理

❍ 休憩をとりながら余裕を持って作業をしてください。手足や身体を温かくしてください。
❍ 作業中に体調が悪くなった場合はすぐに、作業を中止してください。
❍ 1 日の作業時間は 4 時間以下を目安にしてください。

長時間の作業は製品の振動等により身体に負担がかかり、健康障害の原因となります。

服装の点検

❍ 身体に合った作業衣を着用し、次のことを守ってください。

- **上着（長袖）のボタン、ファスナを完全にし、袖口をきちんと閉め、すそはズボンに入れる**
- **ズボンはすそ閉まりの良い長ズボンとし、すそは作業靴の上部にはさみ込む**
- **ネクタイや装飾品は着用しない**
- **髪の毛は肩より上でまとめる**

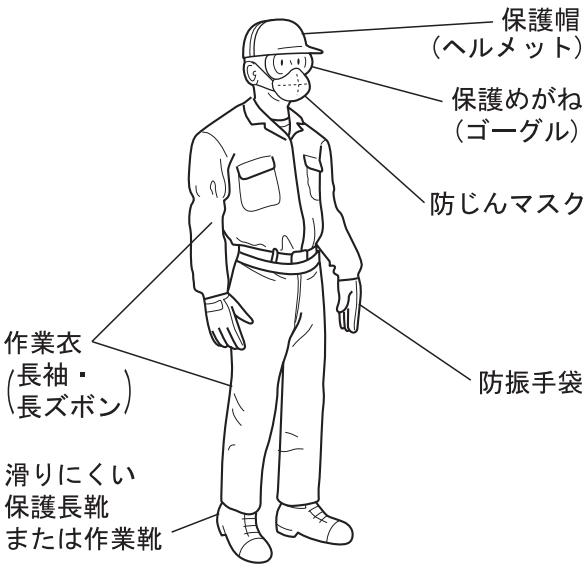
事故や重傷を負う原因となります。

保護具の着用

❍ 下記の保護具を着用してください。

- **保護帽 (ヘルメット) : 頭部の保護**
- **保護めがね（ゴーグル）: 目の保護**
- **防じんマスク : 呼吸器の保護**
- **防振手袋 : 寒さや振動から手を保護**
- **滑りにくい作業用長靴 : 足の保護**

吹き払ったゴミや粉じんなどを目に入れたり吸い込んだりして、事故や傷害の原因となります。



製品の使用環境・作業環境

❍ 次のような場合は製品を使用しないでください。

- **荒天時や落雷の恐れがあるとき**
- **急傾斜地や足元が不安定で滑りやすい場所**
- **夜間や視界が悪い場所**

転落や滑落、誤った操作などにより、事故や重傷を負う原因となります。

- **可燃性の液体・ガス・粉じんのある場所**

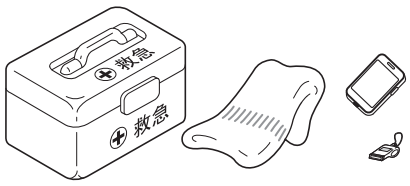
製品から発生する火が火花が発火や爆発の原因となります。

事故やケガへの備え

❍ 事故やケガに備え、下記の用具を用意してください。

- **救急箱（応急手当用）**
- **タオルや手ぬぐい（止血用）**
- **呼子や携帯電話（外部との連絡用）**

応急手当や外部への連絡ができず、症状が悪化する恐れがあります。



発火・発煙・火災への備え

❍ 発火・発煙・火災に備え、消火器やシャベルを用意してください。
❍ 製品から発火または発煙したら、身体から製品を離し、身体の安全を確保してください。
❍ 周囲に類焼しないようにシャベルで砂を掛けるか、消火器で消火してください。

あわてて対処しようとすると、火災やその他の傷害の拡大につながります。

安全にご使用いただくために

充電器、バッテリ　取り扱い上の注意

⚠ 警告

充電器

❍ **定格表示 (AC100 V) してある電源で使用してください。**

誤った充電条件で充電すると、充電ができなかったり異常な充電が行われ、バッテリの発熱、破裂、発火の原因となり火災を起こしたり、火傷を負う原因となります。

❍ **風通しの良い屋内で使用してください。**

水がかかる場所や湿った場所で使用すると充電器内部に水が入り、充電器による感電やバッテリが短絡する原因となります。

❍ **分解、改造をしないでください。**

発熱、発火の原因となり火災を起こしたり、火傷を負う原因となります。

❍ **自動車のダッシュボードや窓際など直射日光の当る場所、炎天下駐車の車内など、高い温度になる場所で充電しないでください。**

高温になると危険を防止するための保護機構が働き、充電できなくなったり、保護回路が壊れて異常な電流や電圧で充電され、発熱、破裂、発火の原因となり、火災を起こしたり、火傷を負う原因となります。

❍ **濡れた手で電源プラグに触れないでください。**

感電の原因となります。



❍ **煙が出たり、発火した場合は、電源プラグを電源コンセントから抜いてください。**

発熱、破裂、発火の原因となります。

❍ **使用しない場合は、電源プラグを電源コンセントから抜いてください。**

感電やショートして発火する原因となります。

❍ **規定の充電時間を越えても充電が完了しない場合は充電をやめてください。**

感電、発熱、破裂、発火の原因となります。

安全にご使用いただくために

⚠ 警告

バッテリ



❍ **専用充電器で充電してください。**

他の充電器を流用すると、発熱、破裂、液漏れ、発火の原因となり火災を起こしたり、火傷を負う原因となります。

❍ **液体で濡らさないでください。**

バッテリが異常な電流、電圧で充電され、発熱、破裂、発火の原因となり火災を起こしたり、火傷を負う原因となります。

❍ **自動車のダッシュボードや窓際など直射日光の当る場所、炎天下駐車の車内など、高い温度になる場所に放置しないでください。**

バッテリの液漏れの原因となり火災を起こしたり、火傷を負う原因となります。

❍ **外傷、変形の著しいバッテリは使用しないでください。**
❍ **分解、改造をしないでください。**
❍ **次のような取り扱いをしないでください。**

- **電子レンジや高圧容器のなかに入れる**
- **火の中に投入したり、ホットプレートなどで加熱する**
- **強い衝撃を与える**
- **鋭いもので刺したり、踏みつける**
- **バッテリの端子部に直接はんだ付けをする**
- **バッテリの + 極と - 極を金属で接続する**
- **保管の際に電気を通しやすいものと一緒にする**

絶縁物が溶けたり、保護機構を損傷し、発熱、破裂、発火の原因となり火災を起こしたり、火傷を負う原因となります。

❍ **作業をしないときはバッテリを取り外してください。**

不意の始動で事故や重症を負う原因となります。

❍ **充電中はバッテリを可燃物に近づけたり、覆ったりしないでください。**

発熱、破裂、発火の原因となります。

❍ **使用、充電、保管時に、異臭、発熱、変色、変形、その他、今までと異なることに気づいた時は、製品または充電器より取り出し、使用しないでください。**

発熱、破裂、発火の原因となります。

❍ **液漏れや異臭がする場合は、直ちに火気より遠ざけてください。**

液漏れした電解液に引火し、破裂、発火の原因となります。

❍ **液漏れした電解液が目に入ったり皮膚についた場合は、流水で洗浄し直ちに医師の手当てを受けてください。**

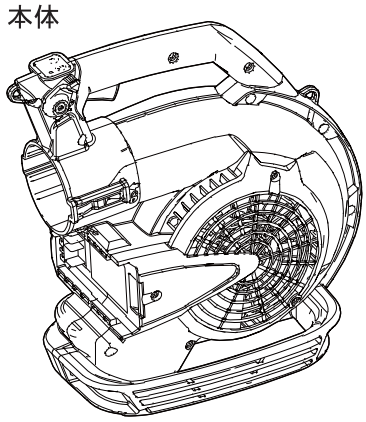
失明したり、皮膚がかぶれたりする原因となります。

1. 付属品の確認

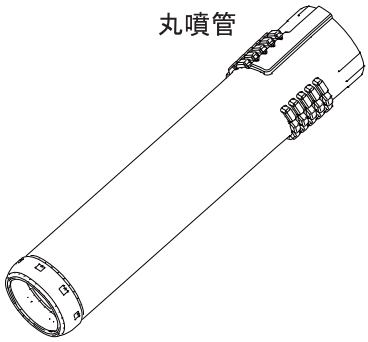
❍ 欠品や破損などがありましたら、お買い求めの販売店にご連絡ください。

製品本体

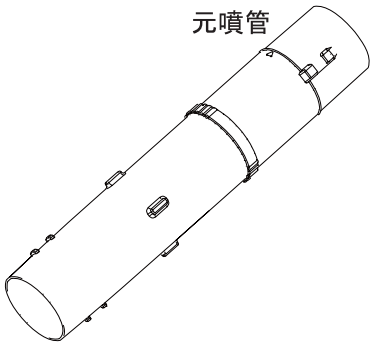
本体

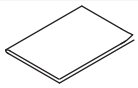


丸噴管



元噴管



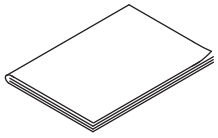


クイックスタート
ガイド



安全にご使用
いただくために

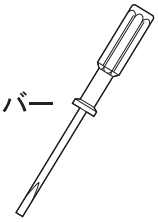
＊ WEBマニュアルの
製品の場合



取扱説明書

＊ 紙マニュアルの
製品の場合

マイナスドライバー

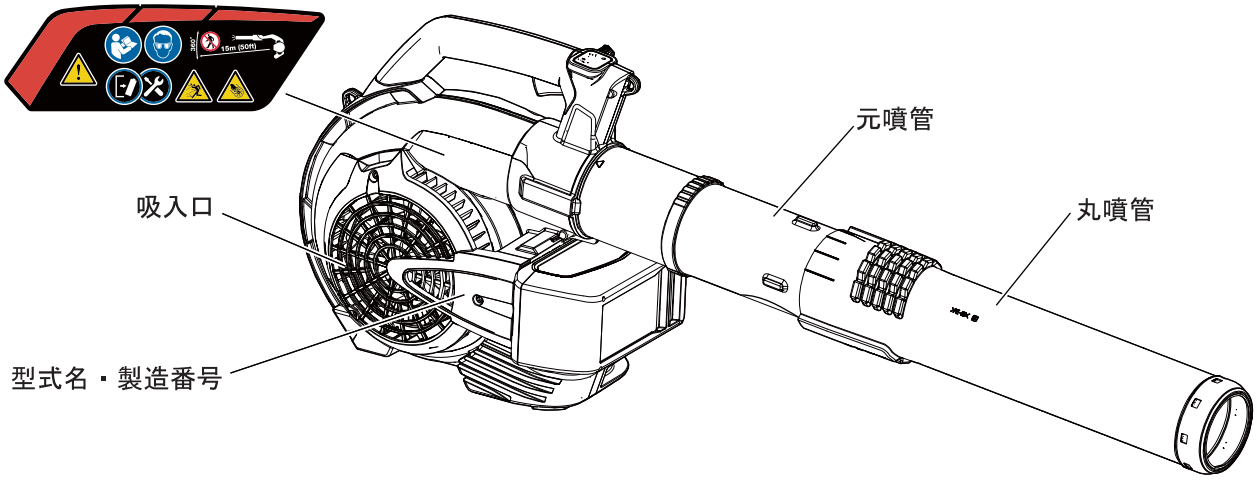


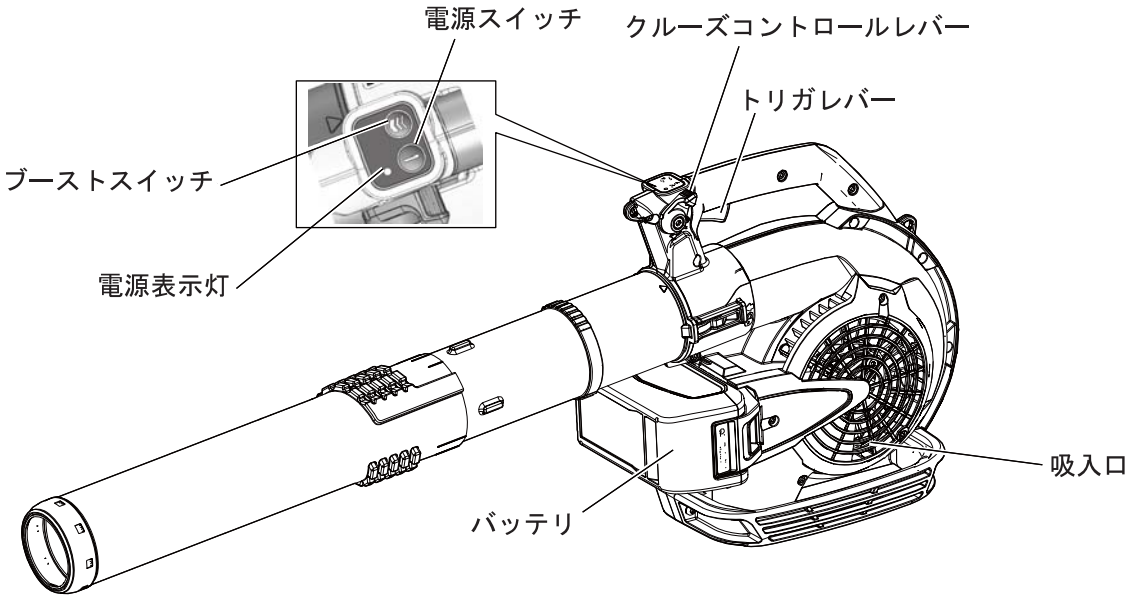
保証書

2. 各部の名称と警告表示ラベル

❍ 本書で説明している製品の、各部の名称および警告表示ラベルを示しています。
ご使用前に各部の名称およびラベルの意味を理解してください。
❍ ラベルが摩滅したり破損して内容が確認できなくなった場合や、はがれて紛失した場合は、販売店からラベルを購入し、下図に指示してある箇所に貼り、常にラベルが確認できる状態にしてください。

部品番号：X505-011840





3. 作業の準備

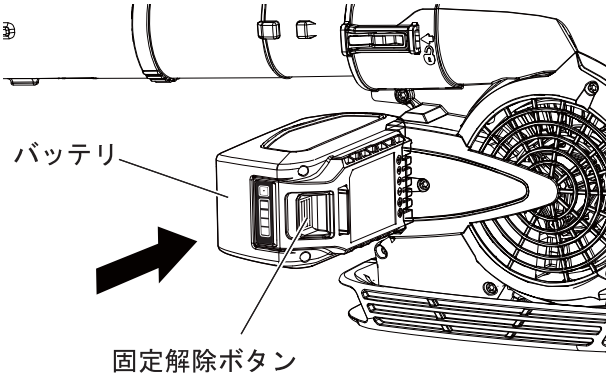
3-1. バッテリの取り付け・取り外し

■バッテリの取り付け・取り外し

⚠ 警告

❍ **バッテリは確実に取り付けてください。**

確実に取り付けないとバッテリが外れて事故の原因になります。



指定のバッテリ・充電器 (21 ページの「仕様」を参照) を使用してください。
バッテリ・充電器の取扱説明書を読んでください。

■ 取り付け

（1） 製品本体前方のバッテリ取り付け位置の溝にバッテリを合わせ、確実に差し込んでください。
（2） バッテリを奥まで差し込んで、固定解除ボタンが正規の位置に戻っていることを確認してください。

■ 取り外し

（1） 電源スイッチが切れていることを確認してください。
（2） 取り外すときは、バッテリの固定解除ボタンを押しながら製品本体より引き抜いてください。

3-2. 組み立て

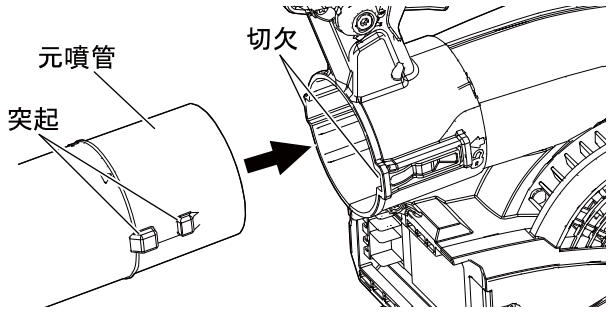
⚠ 警告

❍ **取扱説明書をよく読んで、正しく組み立ててください。**

誤って組み立てた製品を使用すると、事故や重傷を負う原因となります。

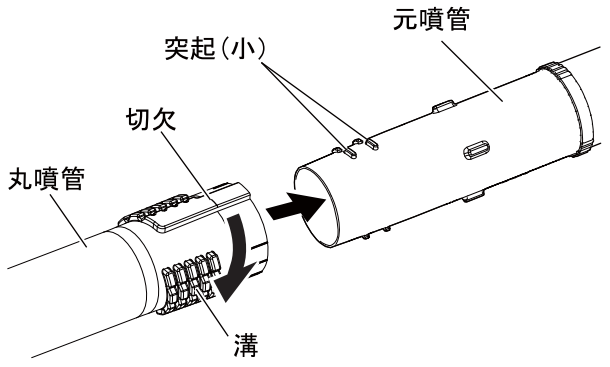


■噴管の取り付け



1. 製品を正立させてください。
2. 製品の切欠に元噴管の突起を合わせ、カチッと音がするまでしっかり差し込んでください。

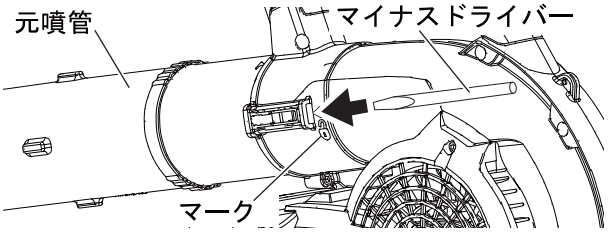
＊ 製品の切欠に元噴管の突起（小）側を組み付けないでください。



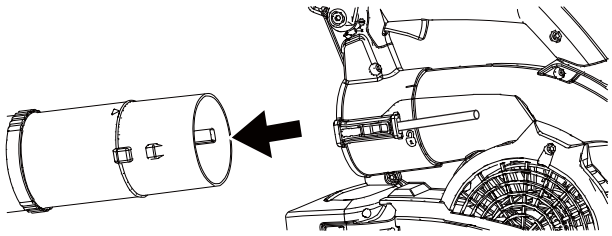
3. 元噴管の突起 (小）に、丸噴管の切欠を合わせて差し込みます。
4. 右方向に回し、突起（小）が抵抗になる部分を乗り越えて溝におさまるように組み付けてください。
5. 最後に各部がしっかり組み付けられているか確認してください。

3. 作業の準備

■噴管の取り外し



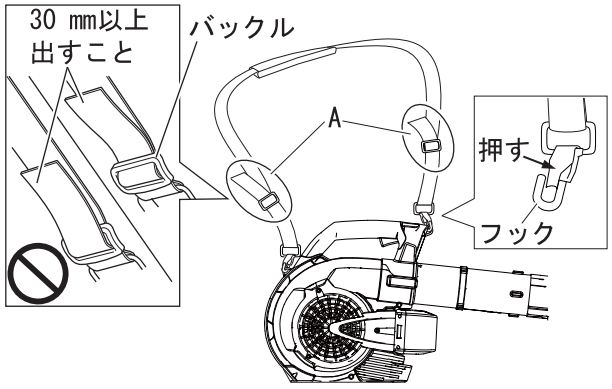
1. 元噴管を取外す場合は、マークのロック穴に付属のマイナスドライバーを差込み、ロックを解除してください。



2. 元噴管を引っぱり、取外してください。
3. マイナスドライバーを外してください。

＊ 丸噴管を取外す場合は、元噴管をおさえて丸噴管を左回転方向に回して、元噴管の突起（小）と丸噴管の切欠の位置を合わせて引き抜きます。

■ストラップの取り付け



《オプション》 ストラップ（部品番号：22 ページの「アクセサリ類（別売品）」を参照）

1. 製品のストラップ取り付け穴にストラップのフックを掛けてください。
2. 作業者の体格に合わせてストラップの長さを調整してください。

＊ A を調整するときは、ストラップが外れないように、ストラップをバックルから 30mm 以上出すようにしてください。

4. 運転

⚠ 警告

❍ **製品を始動するときは、次のことを守ってください。**

- **各部を点検し、製品の損傷やボルト・ナット類にゆるみがないことを確認する**
- **噴管を取り付けないで製品を運転しない**
- **周囲は広くとり、人や動物を近づけない**
- **製品が障害物と接触していないことを確認する**
- **クルーズコントロールレバーが停止位置にあることを確認する**

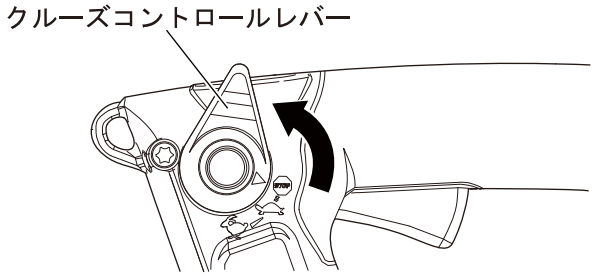
事故や重傷を負う原因となります。



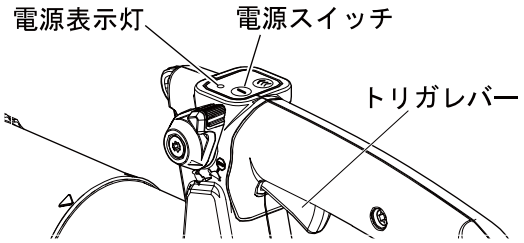
❍ **製品が始動したら、異常振動・異常音が発生していないか確認してください。異常振動・異常音がある場合は直ちに停止し、販売店、または、やまびこサービスショップに修理を依頼してください。**

部品の脱落、飛散などの事故により、重傷を負う原因となります。

4-1. 始動

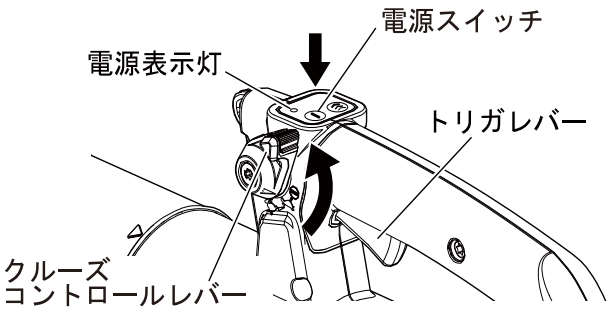


1. 製品を平坦な地面に置き、噴管など作業に必要な部品が組み付けられていることを確認してください。
2. クルーズコントロールレバーを停止 (STOP) の位置にしてください。
3. 電源スイッチを押して、電源を入れてください。電源が入ると電源表示灯が点灯します。



＊ 電源を入れた後､約 90 秒間トリガレバー操作が無いと、自動的に電源が切れ電源表示灯が消灯します。再度操作を開始するには電源スイッチを入れ直してください。

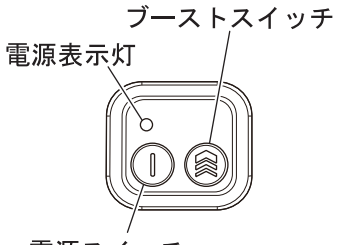
4-2. 停止



1. クルーズコントロールレバーを使用している場合は、クルーズコントロールレバーを停止 (STOP) の位置にしてください。
2. トリガレバーを離し、モーターを停止してください。
3. 電源スイッチを押して電源を切ってください。電源表示灯が消灯します。
4. 緊急の場合は、直ちに電源スイッチで停止してください。

＊ 電源スイッチでモーターが停止しないときは、バッテリを取り外してください。(10 ページの「バッテリの取り付け・取り外し」を参照) 製品を再び使用する前に、販売店、または、やまびこサービスショップに点検と修理を依頼してください。

4-3. エラー表示

電源表示灯の点灯状態		エラー内容 ／ 原因 ／ 復帰方法
■ 電源表示灯が点滅 （毎秒 4 回点滅）		・ エラー内容：過熱による停止 ・ 原因　　：製品やバッテリが高温になっている。 ・ 復帰方法　：スイッチを切り、製品、バッテリを涼しい場所で冷却してください。冷却後にスイッチを入れ直してください。
■ 電源表示灯が点滅 （毎秒 1 回点滅）		・ エラー内容：バッテリの容量不足 ・ 復帰方法　：バッテリを充電してください。

5. 作業

⚠ 警告

第三者の立ち入り禁止

❍ 作業中は他の人や動物などを作業領域内に入れないでください。

事故や傷害の原因となります。

製品使用時

❍ 製品を使用するときは、特に次のことを守ってください。

- **噴管を人や動物に向けない**
- **ハンドルはしっかりと握る**
- **夜遅くまたは朝早く近隣の人に騒音で迷惑をかけるときは、製品の使用を避ける**

事故や傷害の原因となります。

巻き込まれに注意

❍ 髪の毛が吸入口から吸い込まれないように注意してください。

ファンに巻き込まれて重傷を負う原因となります。

移動時は電源を切る

❍ 作業を中断して移動する場合は、製品の電源を切ってください。

火傷や重傷を負う原因となります。

❍ 車で運搬する場合は製品からバッテリを取り外し、製品を立てた状態で動かないようにしっかり固定してください。

バッテリを取り付けたまま車で移動すると、誤作動の原因になります。

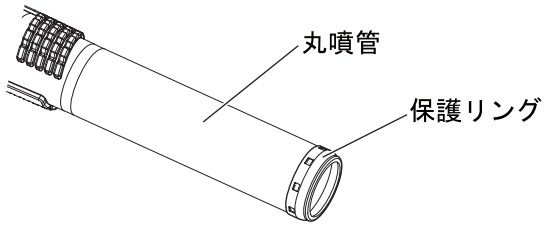
5. 作業

5-1. ブロワ作業

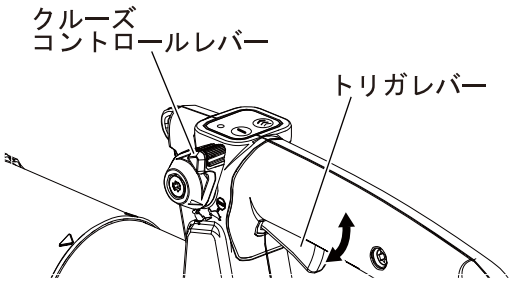
重要

- 周囲温度 0 ℃～ 40 ℃で製品を使用してください。
- トリガレバーでモーター回転数を調節します。風速は回転数に応じて変化します。クルーズコントロールレバーを作業に合った位置にセットすると、一定の風速で作業できます。
- ブーストモードを使用すると消費電力が増え、運転時間が短くなります。モーター回転数が高ければ高いほど、騒音も高くなることにご注意ください。
- モーターが過熱し損傷する恐れがあります。噴管はふさがないでください。

⚠ 注意



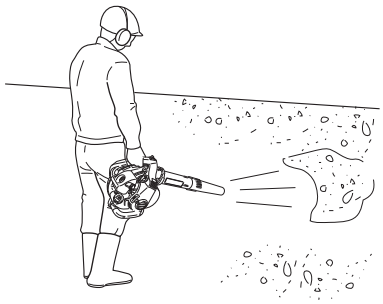
作業時や運搬時に噴管の先端を地面につけて引きずらないようにしてください。保護リングが削れて鋭くなりけがをするおそれがあります。
保護リングにひびが入ったり、摩耗・変形した場合は噴管を交換してください。
そのような状態でブロワを使用しないでください。けがをするおそれがあります。



1. トリガレバーでモーター回転数を調整します。回転数に応じて風速が変化します。
2. 枯れ葉や花壇のゴミ・枯れ草などを掃除する場合は、低速で作業してください。
   歩道、中庭、車道などを掃除する場合は、余裕のある中速で作業してください。
   パーキングエリアやスタジアムの空缶・空瓶などを掃除する場合は、更に余裕のある高速で作業してください。

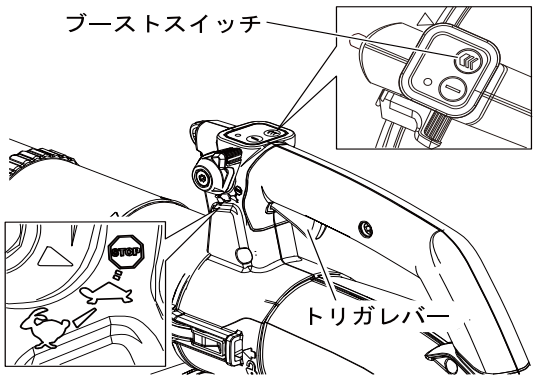


3. 吹出し口を下向きにしてください。



4. 長時間一定の風速で作業したい場合は、クルーズコントロールレバーを高速 側にセットしてください。トリガレバーを握らなくても運転できます。

5. 作業



5. 濡れた落ち葉など吹き飛ばしにくい物に対して更にパワーが欲しいという時にブーストスイッチを使います。
   - 運転中にブーストスイッチを押すと一時的にモーター回転数が上がり風量が増えます。
   - ブーストモードに入ってから 10 秒経過するか、もう一度ブーストスイッチを押すと元の回転数に戻ります。
   - トリガレバーから手を離すと運転が止まります。
   - ブーストモードにするときは、トリガレバーを握る必要があります。モータが動いてない状態でブーストボタンを押しても動きません。
   - クルーズコントロールレバーで作動中にブーストボタンを押すと、トリガーレバーを握っていない状態でもブーストモードになります。

6. 点検・整備

⚠ 警告

❍ **点検・整備をするときは、トリガレバー・クルーズコントロールレバーが停止位置 (STOP) にあることを確認してからバッテリを取り外して行なってください。**

事故の原因となります。

重要

❍ お買い求めいただいた製品を安全にご使用いただくために、定期的に点検・整備を行なってください。
❍ 動作異常や通常より振動や騒音が増えたと感じた場合は、販売店、または、やまびこサービスショップに修理を依頼してください。
❍ 点検・整備には専門的な知識が必要です。ご自分で点検・整備や故障対策ができない場合は、販売店、または、やまびこサービスショップにご相談ください。
❍ 水洗いはしないでください。

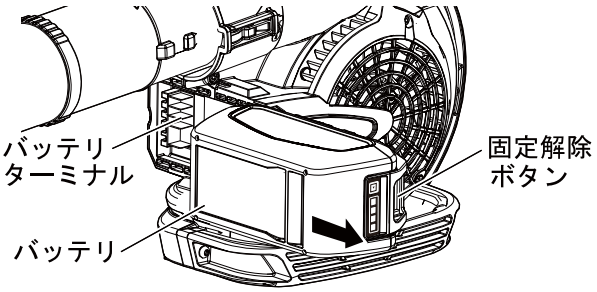
内部に水が入り故障の原因となります。

6-1. 点検・整備の目安

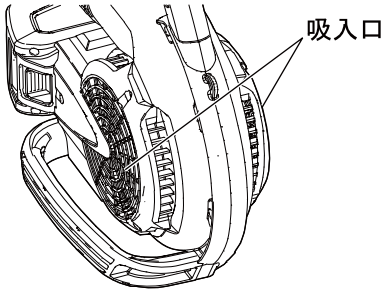
点検・整備項目	作業前または作業後	参照ページ
製品の周りの清掃	○	17
スクリュ、ボルト、ナット	○	ー

6-2. 作業前または作業後

■製品の周りの清掃



- 製品の周りに付いたゴミなどを取り除いてください。
- バッテリターミナルの周りに付いたゴミ、汚れなどを清掃してください。



- 吸入口の回りに付いたゴミなどを取り除いてください。

7. 保管

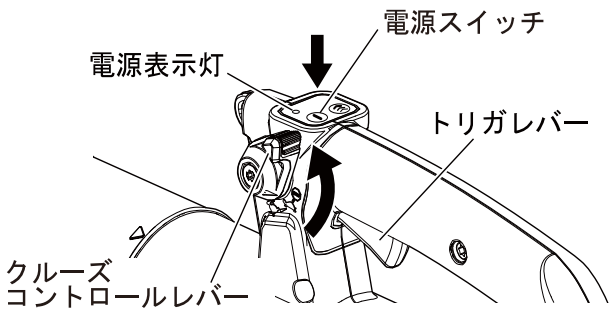
⚠ 警告

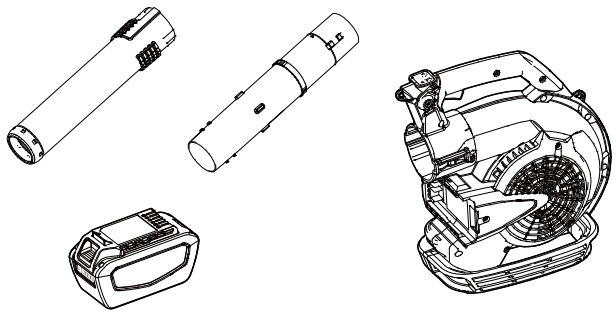
❍ 可燃ガスが充満している密閉された場所や、裸火、火花のあるそばに保管しないでください。

火災の原因となります。



❍ 製品を長期間にわたって保管する場合は、下記の手順で整備をしてください。





1. クルーズコントロールレバーを (STOP)(ストップ) 位置に戻し電源を切ってください。
2. 製品本体からバッテリを取り外してください。
3. 製品が十分に冷えてから、外側に付いたホコリ、ゴミなどをきれいに拭き取ってください。
4. 本書に定められた定期的な点検をしてください。
5. 製品から噴管を取り外してください。
6. スクリュ・ナット・ボルト類が締まっているか確認してください。ゆるんでいる場合は、増し締めしてください。
7. バッテリを充電器に取り付けないでください。
8. 製品本体をビニール袋などに包み、子供の手の届かないホコリの少ない、乾燥した 0 ℃～ 40 ℃の場所に保管してください。
   * バッテリを 1 年以上使用しないときには、劣化を防ぐために 40%～ 60%の容量で充電し、10 ℃～ 30 ℃の場所に保管してください。

8. 故障対策

8-1. 故障診断表

重要
❍ 補用品や消耗品は必ず純正部品または指定品を使用してください。 純正または指定以外の部品を使用すると故障の原因となる場合があります。

■ 本体

故障内容	原因	対策
電源が入らない	• バッテリが製品本体に正しく装着されていない	• 正しく取り付ける（10 ページ）
	• バッテリの容量不足	• 充電する (充電方法は充電器の取扱説明書を読んでください)
駆動しても直ぐに停止する	• バッテリが過熱状態になっている	• バッテリを製品から取り外し、十分冷ましてから再度取り付ける (10 ページ)
	• 製品が過熱状態になっている	• 電源を切って、製品を十分に冷ます (12 ページ)
	• バッテリの容量不足	• 充電する (充電方法は充電器の取扱説明書を読んでください)
振動が大きい	• 内部の故障	• 販売店へ依頼
送風が弱い	• 噴管の詰まり	• 清掃する
	• 噴管がしっかりはまっていない。	• 噴管をしっかりはめ込む
	• 噴管が損傷している	• 新しい噴管と交換
	• 空気取入が妨げられている	• 吸入口の清掃
	• ファンの故障	• 販売店へ依頼

■ 充電器・バッテリ

故障内容	原因	対策
充電状態表示灯が点灯・点滅しない	• 充電器の電源プラグが電源コンセントに差し込まれていない。	• 電源プラグを電源コンセントに確実に差し込む
	• バッテリが充電器に確実に差し込まれていない	• 確実に差し込む
	• 充電器またはバッテリの端子部が汚れている	• 端子部を清掃する
	• 充電器コードが断線している	• 販売店へ依頼
	• バッテリの寿命	• 新品と交換

＊表記に記載されてない故障など、ご不明な点は販売店またはやまびこサービスショップにご相談ください。

8-2. 製品の廃棄

❍ 製品や部品を廃棄するときは、自治体の指導に従ってください。

8. 故障対策

8-3. バッテリ回収





- 本製品で使用しているバッテリはリサイクルのため、回収しています。
- 廃棄するときは、お買い求めの販売店または当社営業所にお持ちください。

- やまびこは一般社団法人 JBRC（ホームページ https://www.jbrc.com）に加盟し、リサイクルを実施しています。

  バッテリにはリサイクル可能な希少資源が使われています。これらを有効活用するため、使用済みバッテリのリサイクルを推進しています。

9. 仕様

❍ 本体仕様

型式名		BPB510
項目	単位	
質量 （噴管・バッテリを除く）	kg	2.0
外形寸法 長さ × 幅 × 高さ （噴管・バッテリを除く）	mm	344×173×327
モーター		DC ブラシレスモータ
送風性能：( ) 内はブーストモード時 最大風速 風量	 m/s m^3/min	 69.7（79.5） 11.6（13.3）
適合バッテリ	―	やまびこ純正 50V 1P バッテリ , やまびこ純正 50V 2P バッテリ
適合充電器	―	やまびこ純正 50V 充電器

※ この仕様は製品の改良のため予告なしに変更することがあります。

10. その他

10-1. アクセサリ類（別売品）

部品名称	部品番号	備考
レインガターキット	99944100026J	雨どいクリーニングキット
ストラップ	C642-000000	
平噴管	E165-000980	

メ　モ

株式会社やまびこ

〒 198-8760 東京都青梅市末広町 1-7-2
TEL　　:0120-176-181(製品・技術的な問い合わせ)
受付時間:弊社営業日　9:00～12:00 / 13:00～17:00

やまびこジャパン株式会社

〒 198-0025 東京都青梅市末広町 1-7-2
TEL　　:0428-32-6181 (代)

ご用命の際はお買い上げいただいた販売店へご連絡ください。

X780821-0001
(C) 2022 株式会社やまびこ　著作権法により無断での複製、転載などは禁止されております。